



よこすか ライフプランナー通信

教育特集 世界にひらかれた
教育都市をめざして

小泉進次郎代議士が中学生の頃、家庭教師をしていた田中洋次郎。
「わかった!」という子どもの笑顔を見るのがなによりも喜びだった。

田中洋次郎

生まれも育ちもハイランド/津久井幼稚園卒園/栗田小学校入学/関東学院六浦小中高卒業/関東学院大学文学部英米文学科卒業/住宅メーカー入社/生命保険会社入社/横須賀青年八日会平成27~28年度会長/ハイランド在住/40歳/A型ヤギ座

横須賀でくらす人のために。
教育には、もっとできることがあります。
医療にも、もっとできることがあります。
じつは問題いっぱい横須賀ですが、可能性いっぱい横須賀と考えたい。
横須賀には、できることがまだまだある。
横須賀にしかできないことが、たくさんある。
住宅メーカーと生命保険会社で
たくさんさんの人生と向きあってきた経験をいかし、
「よこすかライフプランナー」として、
地元横須賀のまちづくりに尽くしていきます。

横須賀の可能性を
さがして

横須賀の教育の可能性は？ 課題は？お話を聞きました

街に外国人がいっぱいいるのは強みだが、英語に特化した学校が意外とない。

外国人と関わることで得られることは多い。語学としての英語の教育にとどまらず、異文化交流・異文化コミュニケーションを広げていけないだろうか。

塾に行かせたい。進学はさせたい。でも経済的に厳しい家庭はどうすればいいのか。

やる気はある。でも収入が少ない。どうしたらいいかわからない。そんな人たちを支援できないだろうか。

英語の点数はとれても会話ができない。そんな旧来的な英語教育を変えていかなければ。

横須賀リサーチパーク（YRP）は、日本の技術で世界を席巻しようという志のもと、いろんなメーカーや大学の研究室が集まってできた。横須賀のこの地は電波の環境がよかったため、移动通信技術の世界的拠点をめざしている。

しかしこの分野では最近、

欧米や中国が先行しており、参加企業も減ってきている。産学一体となった研究開発のためにも、もういちど国策としての新規投資が必要とのこと。

YRPはじめ、横須賀にある日本を代表する多くの研究機関ともっと連携できないか。



仕事の始業時刻が小学校の時間より早い「小一の壁」のため仕事に復帰できないお母さん。世帯収入の確保が厳しくなる。

子どもの数は減っている。デジタル化で作業効率が上がっているはずだが、1日16時間働く教師も少なくない。子どもと向きあう時間が減ってしまう。

メールやSNSが発達し、保護者の声が届きやすくなった反面、要望やクレーム、緊急の対応も増え、先生が授業に集中できない現状があるらしい。

教育現場は日々奮闘している。保護者も真剣に子どもを思っているが、学力・体力テストのスコアが下がっている。先生も保護者も不安を抱えている。

小学校と中学校が連携。年二回の『小・中一貫の日』には、

小学生が中学校の部活を体験したり、中学校の先生が小学校に来て模擬授業をする。小学生は中学校での生活をイメージでき、少し先の目標を定めることができる。

幼稚園や保育園は少子化の影響を最初に受ける。人手不足も問題。免許をもっている保育士にならない人が四割もいる。

幼稚園どうし、横のつながりができ始めている。リスクマネジメントなどの情報を共有し、おたがいの教育の質の向上に役立てている。

幼児教育は、土台をつくる場所。将来横須賀で活躍する人材をここから育てていけたら。



市内の中学校の教頭先生、ぎんなん幼稚園の綴喜園長、横須賀バイリンガルスクールの井上代表、横須賀リサーチパーク立ち上げメンバーの広川さん、小泉進次郎代議士、お忙しいなか貴重なお話をありがとうございました。



横須賀教育 ネットワークプロジェクト

学力・体力・スキル・教育力向上
適切な教育補助金のために。

◎学校単位という枠にとらわれず、
学校や先生の個性を活かし
アイデアをひろげるためのサポートを。

◎元先生、元スポーツ従事者を集め、
将来の選択肢の広がりを生み出す
プログラムを開発。

◎塾に行けない子どもたちへの課外授業を
オンライン配信。

海外留学、高校・大学進学への補助金を充実。



もっと稼げる!プログラム

個々の増収/満足/充実感向上のために。

◎久里浜エリア学童保育不足への対応。安心して
働くための環境づくりとその為の補助金制度を整備。

◎英語を話せる人から使える人へ。
コミュニケーション能力、交渉力。
世界で稼げる人材育成を。

◎個性と能力を引き出す実践型教育を導入。
「営業力の授業」「目標達成力の授業」
「起業家育成授業」などを学校教育に採用。

◎稼げる人材へ向けた生涯教育・キャリア教室
をつくり、ハローワークの就労支援策と連携。

田中洋次郎 からの「提案」

世界にひらかれた**教育都市**を
めざすために。うかがったお話を
もとに考えました。



日本一の研究都市! 横須賀スマートシティ

企業誘致/雇用創出/定住者増加のために。

◎YRP、海洋開発研究機関はじめ、
日本を代表する研究機関と中小企業、
教育機関との連携プログラムを実施。

◎横須賀のもつ通信技術を活用し、
市内全域 Wi-Fi を完備。

◎国、県との連携を強め、先端技術を用い、
環境に配慮した生活インフラサービスを整備。

ほかにも、

給食問題

待機児童問題

学童保育問題

不登校問題など、

子どもが将来に

希望をもてる

横須賀をめざし、

さまざまな声を聞き、

提案してきます。

✉ 横須賀の可能性は無限大! みなさまの声をお聞かせください。 yokosukalifeplanner@gmail.com

🌐 ウェブサイトもぜひご覧ください。 <http://yokosuka-yojiro.jp>



▶ 田中洋次郎の動画メッセージをご覧ください。 https://www.youtube.com/channel/UCPDKm-7zGE1A0hPw6N_Kavw



横須賀市大滝町 2-17 筑波中央ビル 1 階 Tel:0468230426 Fax:0468230427